

二七 參次 みかみ 國史學者、文學博士。慶應元年九月十日播磨國神東郡  
御上村生れ、昭和十四年六月七日歿（八六五—一九三三）。舊姓幸田。明治  
二十一年帝國大學文科大學和文學科卒。女子高等師範學校教授を經て、  
二十二年東京帝大文科教授、また史料編纂掛主任となる。大正十五年  
臨時帝室編修官長となる。『明治天皇紀』の編纂に従事。帝國學士院會  
員、貴族院議員。

著書に、『白河樂翁公と徳川時代』（明治二十四年九月十九日吉川半七  
刊）、『國民思想の關する一觀察』（昭和七年九月十日啓明會事務所  
『講演集』）、『佛教講話』（他九名合著・佛誕一千五百年記念學會  
編、昭和十年五月一日改造社）等。

